

令和五年度 始業式 式辞

国内で最初の新型コロナウイルス感染が確認されてから3年が経ちました。みなさんの高校2年間、1年間は、各種大会の中止や延期、無観客・声出しなしでの開催、文化祭や体育祭の縮小、実習や体験活動の制限など、様々な制約を受けました。そして何よりもマスク着用での高校生活でした。日本国内では、いろいろな制約が解除され、徐々にコロナ前の活気が戻ってきました。新学期からは、マスクなしのみなさんの笑顔を見られることをうれしく思います。思い切り、高校生活を楽しみましょう。

さて、皆さんは「3」という数字を聞いて何を思い浮かべますか。

3日坊主、3人よれば文殊の知恵、石の上にも3年・・・・・・・・

数字ではありませんが、太陽は英語でSUN（サン）。太陽の光が^{さんさん}燦々とふりそそぐ。英語と日本語が同じ音で面白いですね。

さて、1年生は2年生に、2年生は3年生に、1学年進級しました。進級おめでとうございます。

高校はワン・ツー・スリーと進んでいきます。ホップ・ステップ・ジャンプです。

2年生は、1年生で基礎力を身につけました。今年度は来年度へ向けてさらに力を蓄え、大きくジャンプするための大切な学年です。また、学校行事では、1年生と3年生の橋渡し役として、重要な役割を担っています。

3年生は、いよいよホップ・ステップからのジャンプです。学校行事では常に中心となり穴高を盛り上げてください。そして、自分の信じる進路へ向かって大きくジャンプしてください。

皆さんは、生徒98名、教職員38名の「チーム穴高」の主力メンバーです。一人一人に重要な役割があります。

皆さんの力で、令和5年度「チーム穴高」がスタートします。ともに頑張っていきましょう。

令和5年4月10日（月）

校長 島崎 康一